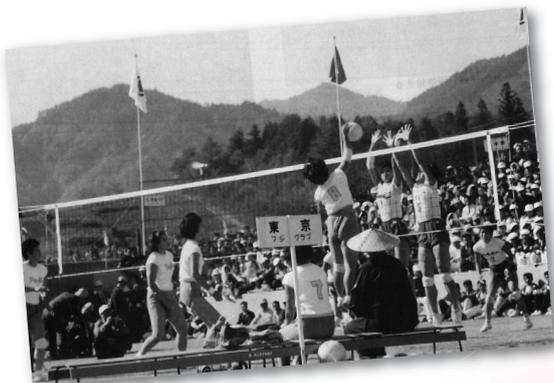


市内各所で岐阜国体炬火リレーが行われました
(写真は久々野町木賊洞地内)



昭和40年10月、乗鞍山頂で太陽光線から火を採り、炬火ランナーがメイン会場の岐阜市までつなぎました。
火を採ったのは斐太高校3年生の高松典子さん(左から2人目)をはじめ飛騨地域の高校生で、最終ランナーは当時高校3年生だった古田肇岐阜県知事でした。



中山競技場で行われたバレーボールの試合には、東洋の魔女といわれた一流選手らも参戦しました

国体

思い出のアルバム



ぎふスズラン国体のマスコット「スノッピー」の雪像です



高山市で国体が開催されたのは、昭和40年(1965)10月の「岐阜国体」と、平成8年(1996年)2月の「ぎふスズラン国体」で、岐阜国体からは47年ぶり、冬季国体としては16年ぶりとなります。

みなさんには、過去の国体にどんな思い出がありましたか。



もてなす表情には笑みがこぼれます



ジャイアントスラロームやスペシャルジャンプなどは鈴蘭高原(朝日町)、バイアスロン競技はあらかぎ湖特設会場(久々野町)で行われました



平成8年2月、ぎふスズラン国体の開会式に秋篠宮同妃両殿下が御臨席されました(朝日町・総合グラウンド)

国体についてのお問合せは国民体育大会推進課まで ☎35-3185